

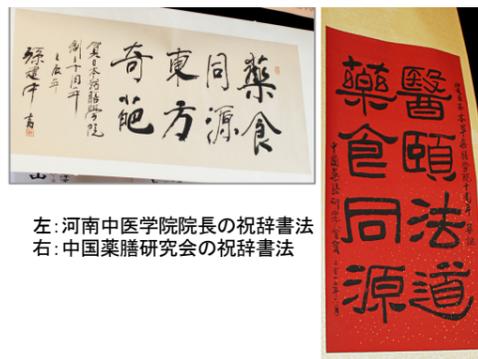


10周年記念行事総合報道

■ 第一部:創立 10 周年記念大会 (9:00~10:50)



河南中医学院章大文教授



左:河南中医学院院長の祝辞書法
右:中国薬膳研究会の祝辞書法



下図 功労者への感謝状贈呈

北京中医药大学学長助理・教務長翟双慶教授の祝辞、
下図 授与式。



■ 第二部:日中薬膳シンポジウム (10:45~13:00)



ランチパーティ 北京中医药大学翟双慶教授の基調講演・東京農工大学名誉教授小泉武夫先生の基調講演



実行委員会 上から 受付 司会と通訳 書籍販売 相談



閉会の言葉

■ 第三部:交流会 (14:40~16:30)



第 15 期・通信教育卒業式

答 辞

中医薬膳師コース 佐藤 のぶ子



桃の節句も過ぎて、春らくなったこの良き日に卒業出来ますこと、またこのような素晴らしい卒業式を開いて下さったことを、一同心よりお礼を申し上げます。

子供の頃から苦手なくさんの四字熟語、聞いたことの無い中薬の名前など難しいことだらけです。

思えば昨年 4 月 5 日、あの東日本大震災の混乱の中、私たちの薬膳の勉強は始まりました。不安と悲しみの気持ちで最初の授業を受けた日のことは一生忘れないでしょう。

しかし、半世紀以上生きてから自分のやりたい勉強を、同じ興味を持った仲間たちと一緒に学べる幸せを感じていました。また勉強していくうちに、何千年もの歴史ある中医学の世界にいつしか魅了され、もっと知りたい、もっと分かるようになりたい、と思うようになりました。それは未熟な私たちを暖かく、時に厳しく導いてくださった劉海洋先生、飯田和子先生、平尾安基子先生。そしていつもお世話をおかけした事務職員の方々のおかげと感謝しています。

私は元来食いしん坊で、美味しいものを作ること、食べることが大好きです。食事で人をもてなすこともしばしばありましたが、日々感じていたことは皆の健康に対する関心の高さです。持病を持っている友人を招くこともあり、次第に料理に気を遣うようになりました。

今日私たちは卒業しますが、まだまだ最初の一步を踏み出したところです。今後も勉強を続け、さらに理解を深めたいと考えています。これからもご指導よろしくお願い致します。

これからは料理は美味しいだけでは駄目。家族、友人たち、そして自分のために美味しく、体に良い料理が作れたらどんなに良いだろうと思いました。そんな時、本草薬膳学院とめぐり合い、中華料理が好きだった私は早速入学を決めたのです。

それでは最後になりましたが、本草薬膳学院の更なるご発展をお祈り申し上げ、答辞とさせていただきます。

さて授業が始まりますと、初めは雲をつかむよう。

本当にありがとうございました。

卒業生並びに「中医薬膳師」合格者名簿 (50音字・敬称略)

- 15期平日コース: 歌野弥生 小笠原千裕 河手ひとみ 作田桂子 佐藤のぶ子 清水英里 鈴木淑子 高橋明美 手塚温子 名取陽子 福岡恵子 宮本文子
- 15期土日コース: 阿武朋子 石丸敬子 田中かおり 寺澤智栄子 東原弘都子 橋本沙幸 堀祥子 前田朋子 松本淳 湯浅佳那子 横手佐依
- 通信コース: 阿部敬子 天野七重 岡本操 谷津ななえ 圓谷智子 出島和味 長堀優子 松尾陽子 矢野容子

以上 32 名



ご卒業、おめでとうございます!

